

2 都市の概況

(1) 都市の位置づけ

湯河原町は、東経 139 度 07 分、北緯 35 度 09 分の神奈川県西南端に位置し、東京から西へ約 90km の圏内にある。

町の南西部は静岡県熱海市、西部は静岡県田方郡函南町、北西部は箱根町、北東部は小田原市、東部は真鶴町と境を接し、南東は相模灘に臨んでおり、町域は、総面積 40.99km²で、東西 14.4 km、南北 6.5 km の広がりをもっている。

海岸線を除いた三方を箱根伊豆の山々に囲まれ、相模灘に向かって流れる新崎川と千歳川の流域に帯状の平地があるほかに、ゆるやかな丘陵地と急傾斜な山地によって形成されている。平地や河川沿いに市街地が広がり、この市街地を果樹園などの農地や山林が広がる丘陵地が取り囲んでいる。

このような地勢上、春から夏には南東の風が多く、晩秋から冬には西の風が多い。また、黒潮海流の影響を受け、冬暖かく夏涼しい比較的温暖な気候である。

(2) 自然の概況

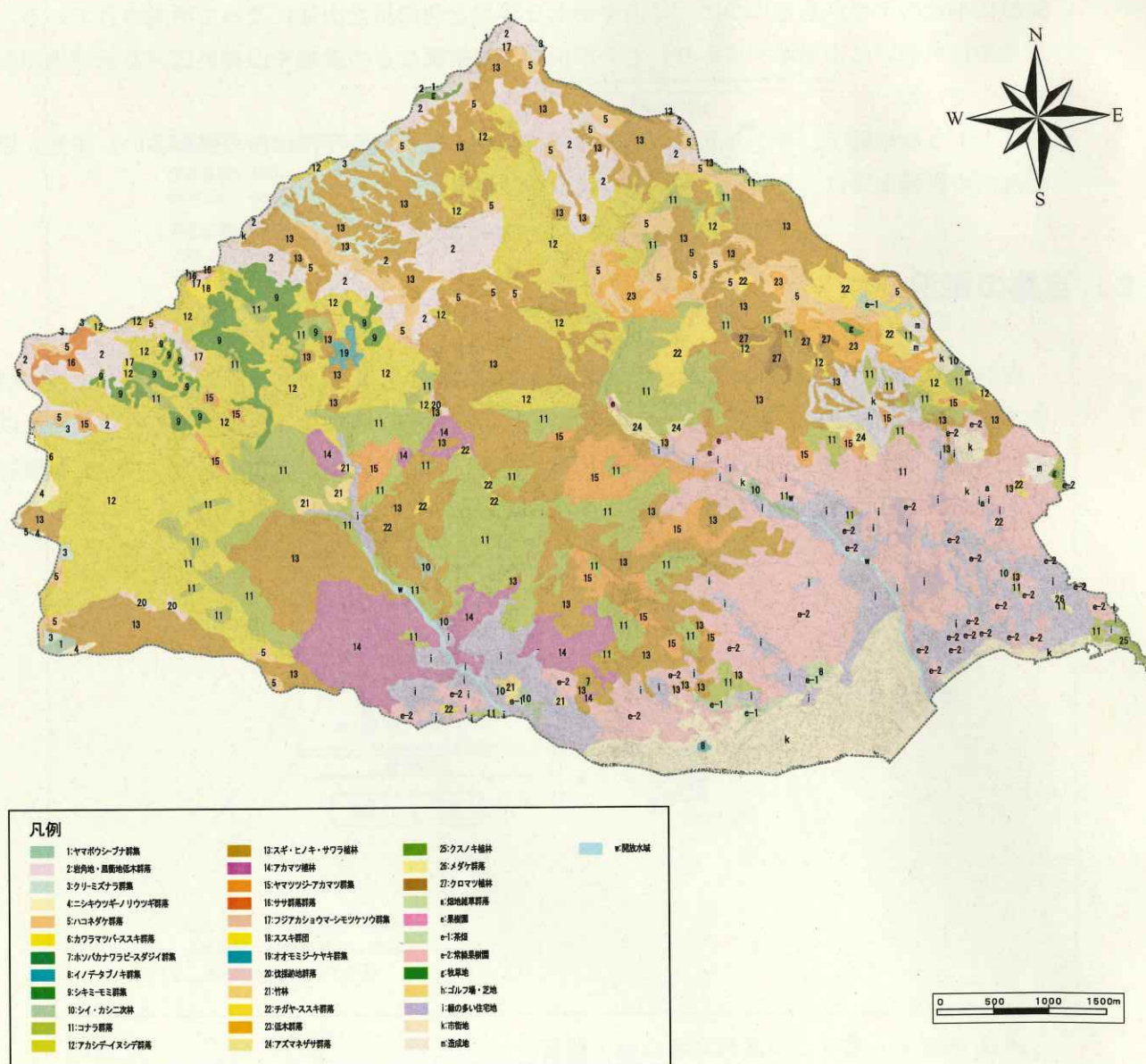
海から山地まである本町は、標高 0 m の海浜性の植物から標高 1000m におよぶ亜高山性の植物まで多種多様である。海拔 800m 以上の山地には冷温帯にみられる種類が多く占め、それ以下の山腹、平野、海岸地帯は温暖帯に属するものが生育している。また、動物についても植物同様種類が多く、海、陸、高地、低地と複雑な様相を示す。

(3) 緑地の概況

都市公園は、市街地周辺に湯河原町総合運動公園や幕山公園が、市街地に街区公園や近隣公園が整備され、平成17年度末現在で18箇所25.47haとなっている。

山間部に地域制緑地が大面積に指定されていることが特徴的であり、風致地区3,448.0ha、富士箱根伊豆国立公園261.0ha、県立奥湯河原自然公園1,931.6ha、吉浜自然環境保全地域379.1ha、保安林区域845.0haなどがある。

(植生図)



資料：環境省